

北雪時代加々見  
美談

非題曲多二國在

五編上

~13  
4291



為永春水作  
梅蝶樓因貞画  
北雪美談時代鏡  
第五編上之卷  
若林堂文庫

山本彰氏  
1991.4  
寄贈



由縁之水

什麼這策子の表題と時代如見と名号の如見と鏡字訓  
通へと硝子鏡の最薄地冊子の中は見るく小時代の人情世態と  
うら取らぬかとも書賈の需不問以合鏡の急案の水鏡  
淡く見ゆる條と長くと引伸鏡小為る也前後の赴向の混乱  
を升処と這処と法はまきと結び合せ一級鏡をの鏡の愚る  
身成姿見の見返ら老作者奇き不見らるる此技

鏡の大きき類は自惚鏡と  
御見物の曇らぬ鏡と  
聊片と出さるる  
女政三筆辰春巻帯

為永春水誌





寺代五

早渡ヶ妻



坂四郎が妻



大正  
領  
正  
方

正  
方  
の  
變  
新  
根  
方



順  
城  
白  
糸



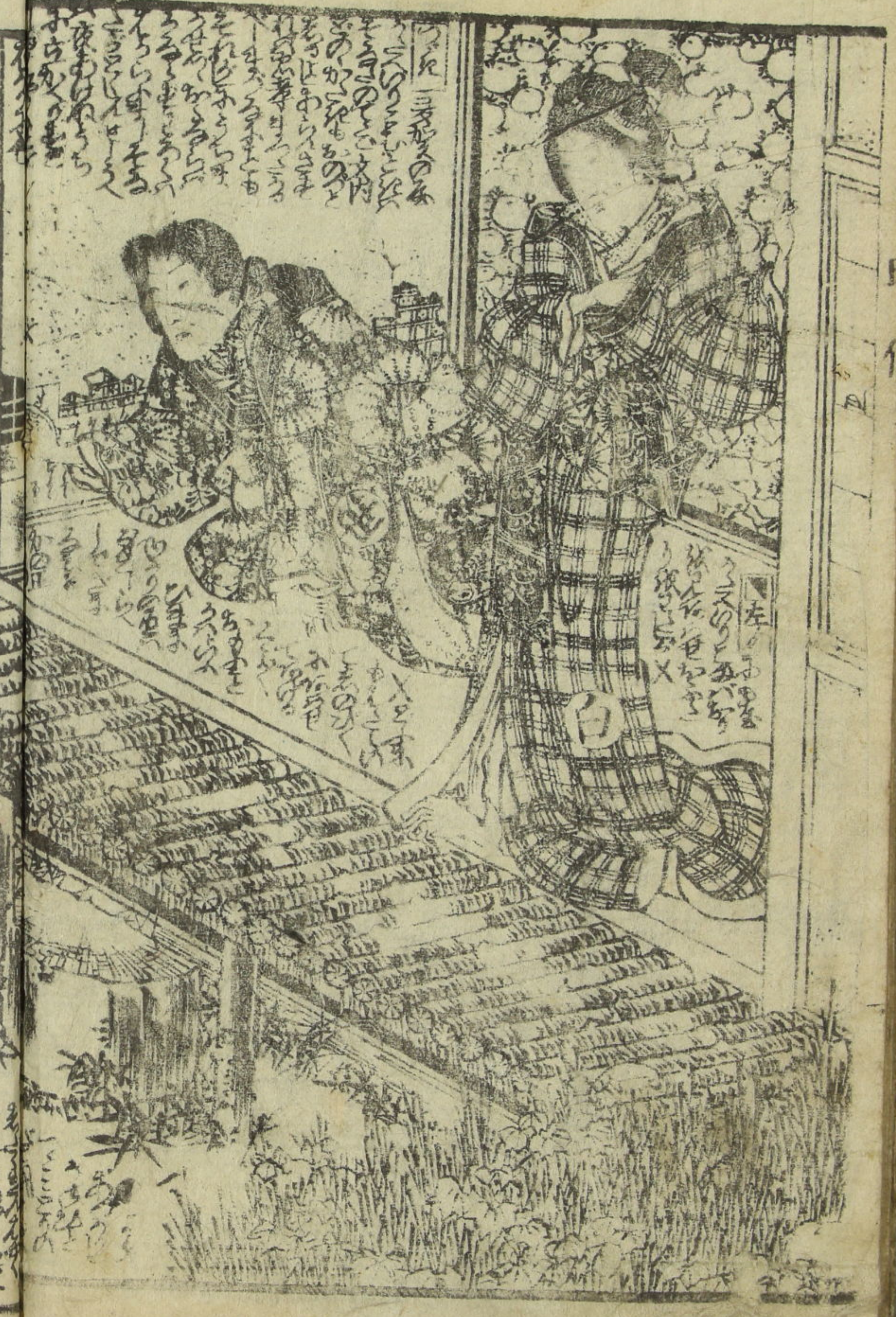




侍七五

時 什 五

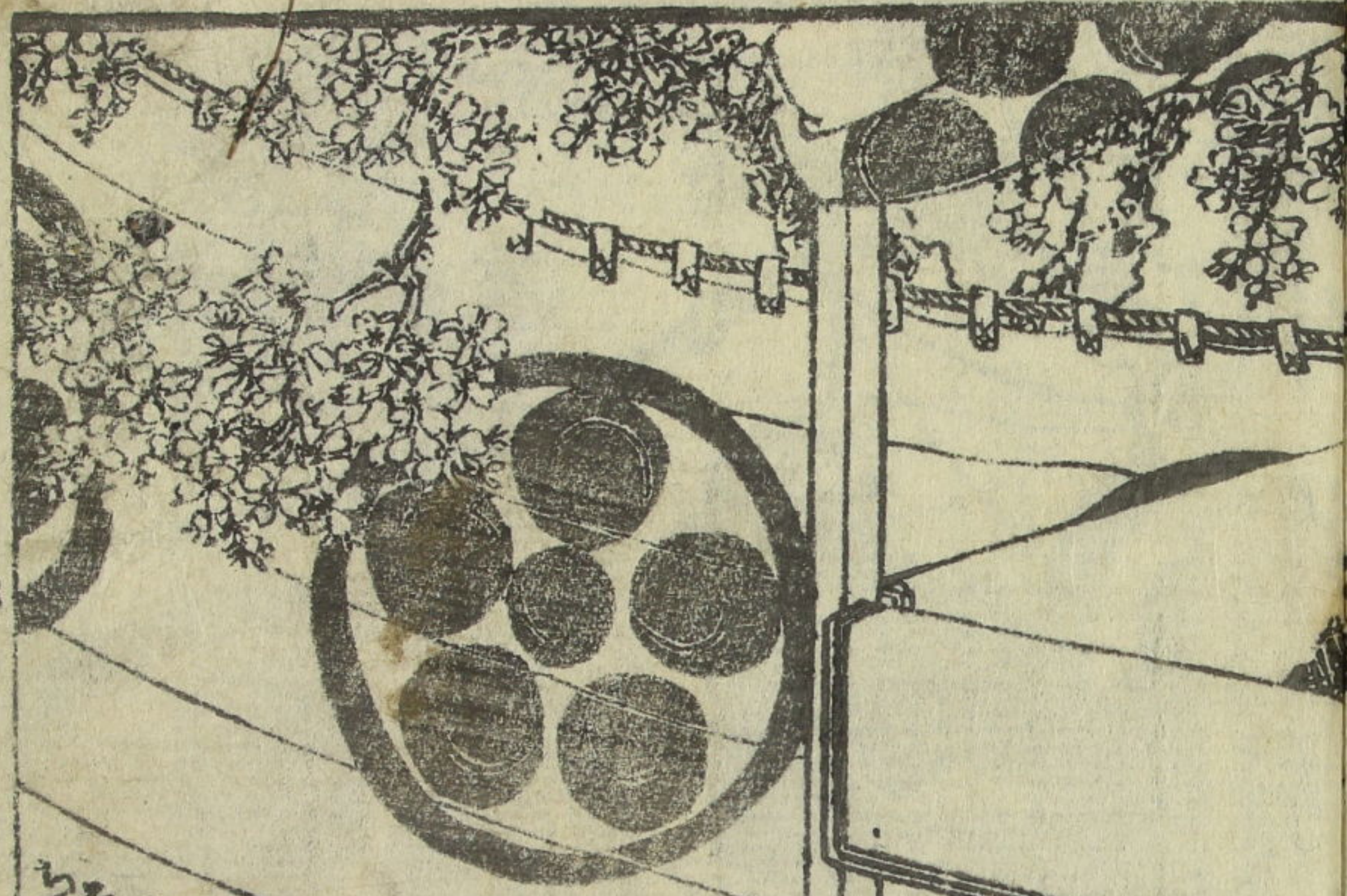
二









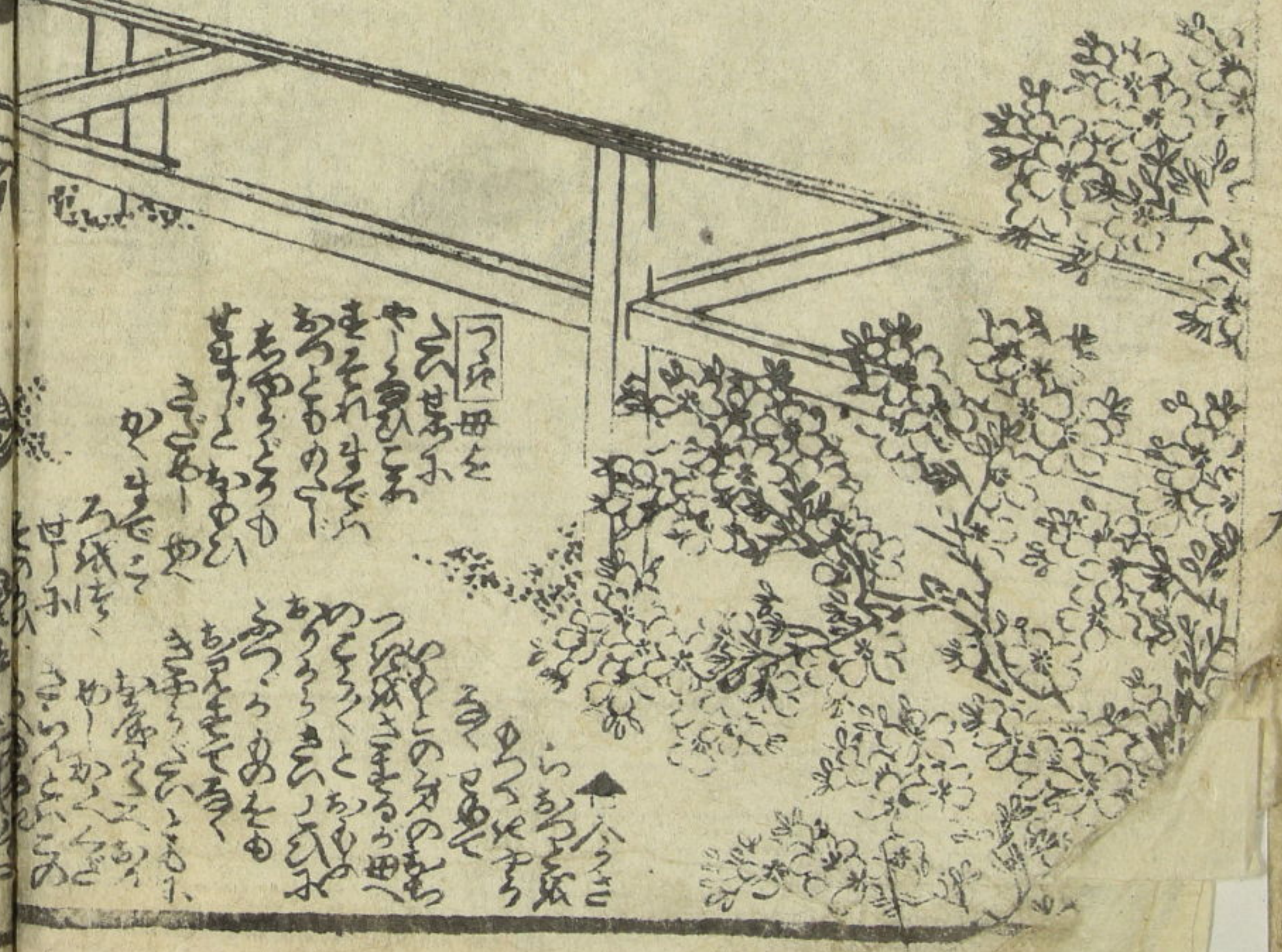


寺  
五



寺  
五  
今世  
そ  
ら  
ら

寺  
五  
今世  
そ  
ら  
ら



寺  
五  
今世  
そ  
ら  
ら

寺  
五  
今世  
そ  
ら  
ら



春水作國貞画

風流画半切

越前奉書紙の加ひる所、すも切

伊文筒

種々の色、けうくあり、たんとく

色々の色

種々の色、けうくあり、たんとく

色々の色

種々の色、けうくあり、たんとく

色々の色

一世 豊國百首  
 一 代 豊國百首  
 一 代 豊國百首

豊國百首  
 豊國百首  
 豊國百首

中老  
 尾  
 名

